**1月13日 横浜国立大学VBL客員教授 志茂　武　氏**

**問1　学んだこと、印象に残った言葉・エピソード、メッセージなど**

　本日の講義においては、ビジネスモデルの仕組みを様々な例を基に教わったので、新鮮な知識が非常に多かったです。インキュベーションに関しては無知だったので、資金調達方法が多様化している事実は知りませんでした。チャレンジする方法は様々であり、世界中に可能性があることが、今日の講義で分かりましたが、その中身が重要である事がわかりました。（経営学部国際経営学科1年）

本日の講義で特に経営者の能力、資質のことが印象に残りました。“正直、感謝、信頼感”は、たとえ企業ではなくても、普通の社内で働いていても、失敗してもほかの人が応援したくなる人間になるのがすごく大事なことだと思いました。他人の助けがなければ一人では何もできないので、大切な経験談をしていただき勉強になりました。（経営　１年）

今回のお話で一番なるほど、と思ったのは、ビジネスにおいて重要なのは「要求品質」に適うことで、「最高品質」ではないということです。ビジネスでは消費者の満足と、その生産計画の達成が最優先となってくる一見当たりまえであることをしっかりと認識することが大事だと改めて感じました。また、最後の「夢に描いた以上のことは実現しない」という言葉はとても心に残りました。私はいつも現実的に考えてしまうので、これからはもっと大胆に挑戦していくようにしたいです。（経営学部会計・情報学科　1年）

私は経済学部なので年間IPO社数推移というのが非常に興味深かったです。リーマンショックで一気に減ってから、段々と増えてきているのを見て、やはりリーマンショックから回復していっていることを感じると共に、いかにリーマンショックの影響が大きいものであったか考えさせられました。志茂さんは自分の考えを強く持っていらっしゃるのを話や話し方から強く感じました。今自分がやっていること、やってきたことに自信があるというのが、とても素晴らしいと思いました。私も今のじぶん、未来の自分が自信を持てるように、今を生きていきたいです。（経済/国際経済1年）

今回の講義を聞いて、失敗企業の失敗要因について詳しく初めて聞き、志茂さまの経験などもふまえ、とても興味が湧きました。現在、ネームバリューが重視されている日本ですが、中小企業の大変さがよく分かり、採用されるまでのお話がとても心に残りました。テクノメディカの素晴らしさもとてもよく分かりました。夢を持つことが全ての出発、チャンスはいつか訪れるという言葉にとても勇気づけられました。本日はありがとうございました。（教育人間科学 学校教育課程1年）

今までベンチャー企業の講演を聞いてきましたが、今回ベンチャービジネスについて詳しくわかりました。ビジネスについてなど自分の知らないことがたくさんあって、勉強になりました。最近のビジネスはたしかにスピード重視及びSNSの活用だと納得しました。ベンチャーキャピタルについて知りたいと思っていたのでよく分かりました。ベンチャー企業の価値が上がると出資する会社が増えます。失敗と成功、それらの特徴もわかりました。経営者の能力、大企業との兼ね合いも大切だと思いました。（経営・会計情報1年）

　今回はビジネスとは何かということを深く考えることが出来た講義でした。「創る」と「作る」の違いに今までさほど注目していなかったのですが、そこに注目するのはとても大事なことなのではないかと思いました。また、講義の途中で出たマザーハウスの山口絵里子さんは中学の時講演を聞きにいったのですが、すごく立派で新しい考えを持つ人だなと思い、尊敬していました。山口さんのようにイノベーションを起こしたいと今回のお話を聞いて改めて思いました。（経営/国際経営1年）

**問2　今後の学びやアクションに繋げたいこと**

すべての行動において見通しをたてようと思いました。先を見て行動すれば、失敗しそうだなと思えば軌道修正できる上に、今何をすれば良いのかが明確になると思うからです。また、何もしないことのリスクという考え方は素晴らしいなと思いました。何もせずリスクを負うのか、したことによってリスクを負うのかということでは、後に得られるものが全く違ってくると思いました。（経営/会計・情報1年）

説明がどれも具体的であったことから、自分の目標や計画も具体的でなければならないと思った。何か一つこれは妥協しないというものをもちたい。今はすごく中途半端なので、１つだけでも自分の誇れるものがつくりたい。また、未来の為に今を大切に勉強してすごし、いざというチャンスのときの為に力を蓄えておきたい。（教育人間科学 人間文化1年）